

主催：早稲田大学オープン教育センター

大学院生が活躍する大学教育プログラム

平成 22-24 年度大学教育・学生支援推進事業大学教育推進プログラム
早稲田大学「全学規模で行う学術的文章作成指導」 シンポジウム

2012 年 2 月 10 日 (金)

13:00 ~

早稲田大学 小野梓記念講堂



早稲田大学では、文部科学省大学教育推進プログラム（教育 GP）「全学規模で行う学術的文章作成指導—大学院生が個別フィードバックする初年次 e ラーニング・プログラム—」（平成 22-24 年度）のもと、学術的文章作成の指導に取り組んできました。学内全研究科から募集した大学院生を教員が育成し、指導員となった大学院生が学部生の指導を行っています。

このたび、プログラムの中間発表を兼ねて、シンポジウムを開催する運びとなりました。基調講演には、千葉大学名誉教授の宇佐美寛先生、パネリストには、島根大学教育開発センター准教授の松田岳士先生と早稲田大学大学院日本語教育研究科教授の館岡洋子先生をお迎えします。教育に携わる者にとって、ことばをどのように捉えることが重要であるのか、e ラーニングで指導するとはどのようなことなのか、大学院生が指導に携わることにはどのような意義があるのかを考えます。どなたにも御参加いただけます。皆さまの御参加をお待ちしています。

開会の挨拶 13:00-13:10

田中 愛治 (早稲田大学理事・本 GP 事業推進責任者)

基調講演 13:10-14:10

講演「防衛力増強」
宇佐美 寛 (千葉大学名誉教授)

休憩 14:10-14:20

取組報告 14:20-14:40

佐渡島 紗織
(早稲田大学留学センター准教授・本 GP 取組担当者)

パネルディスカッション 14:40-16:30

松田 岳士 (島根大学教育開発センター准教授)

館岡 洋子 (早稲田大学大学院日本語教育研究科教授)

安原 陽平 (早稲田大学大学院生・本 GP 文章作成指導員代表)

閉会の挨拶 16:30-16:40

懇親会 17:00-19:00

高田牧舎にて 参加費 3500 円

お申し込み方法

お名前・所属・連絡先・懇親会の出欠をご記入の上、以下のアドレスまでお申し込みください。

E-mail : open-gp-sympo@list.waseda.jp

お申し込み締切日 2012 年 1 月 31 日 (火)

【お問合せ先】

早稲田大学 オープン教育センター
TEL .03-3204-9196 FAX.03-3203-8217
<http://open-waseda.jp/>



東京メトロ東西線早稲田駅 徒歩 5 分

JR 山手線高田馬場駅から バス「早大正門」行き 10 分